

(株)セイノー情報サービス

大垣市・システム開発

従業員数／男性343名 女性129名 計472名 ※令和6年11月現在

エクセレント
POINT

- ①出産を理由とした退職者はゼロ
- ②テレワークや時短勤務など働き方は自由に選択可能
- ③手厚い両立支援で女性の育児休業は2年間が当たり前



石垣島への社員旅行では、子育て中の近藤さんも参加し心身ともにリフレッシュ。

セイノー情報サービスでは子育てとの両立支援に注力しており、それぞれのライフスタイルやキャリア形成に合わせて働き方を選択することができる。女性社員の育児休業取得率は100%で、復帰後は90%以上の社員が子どもの小学校卒業まで時短勤務や在宅制度などを利用している。

WLBを意識した働き方を実現

育児休業は最長2年間としているが、保育園に入園できない場合は子どもが2歳半になるまで取得できることで、安心して仕事復帰に向けて準備することができる。2人の子どもを育てながら、システムエンジニアとして働く近藤倫代さんは、4年半にわたり育児休業と有給休暇を続けて取得し、職場復帰した。「復帰時にとまどいはあったが、上司や同僚に教わりながら働けていた。育児中の先輩も多く、悩みを相談できありがたい」と話す。近年では男性社員の育児休業の取得も増え、男女問わず育児に参加できる環境が整った。

また、中長期計画の方針の一環として、「Well-Being 明るく働きやすい環境」を掲げ、プロジェクトが落ち着いた時期に連続休暇の取得を促したり、勤務間インターバルを導入するなど、全社施



「女性リーダーを育てる研修」を実施。グループワークでは、様々な意見が飛び交う。

策として働きやすい環境づくりに取り組んでいる。今後もより働きやすくモチベーション向上につながる取り組みを実施していく。